

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ローマ8:26…………… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- \*賛美 …………… 180番
- \*交読文 …………… 72番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 174番
- 礼拝のための祈り ……… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …………… 304番
- メッセージ …………… 子が死んでも守って王の心を動かした一人の母(2サムエル 21:1-14)
- 御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
- 賛美 …………… 305番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

祈祷課題

- ・この教会が天の声、すなわち御言葉なるキリストに聞き従い、御心を行う教会であるように
- ・兄弟姉妹達が御言葉をたくわえ、昼も夜も口ずさみ、出るにも入るにも祝福されるように
- ・聖霊に満たされ、弟子の舌が与えられ、大胆にキリストを伝えられるように
- ・主を愛し、御言葉に忠実な、御霊に満ちた働き人、70名が与えられるように
- ・病、貧しさ、悲しみ、捕われの内にある兄弟姉妹のいやし、慰め、解放のために
- ・終末の災い(戦争、地震、飢饉など)に実際に直面している世界の兄弟姉妹達のために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

わたしは、すべての国々を揺り動かす。すべての国々の宝物がもたらされ、わたしはこの宮を栄光で満たす。万軍の主は仰せられる。銀はわたしのもの。金もわたしのもの。—— この宮のこれから後の栄光は、先のものよりまさろう。万軍の主は仰せられる。わたしはまた、この所に平和を与える。(ハガイ 2:7-9)

その日、わたしはわたしの父におり、\_\_\_\_はわたしにおり、また、わたしが\_\_\_\_におることが、わかるであろう。わたしのいましめを心にいだいてこれを守る\_\_\_\_は、わたしを愛する者である。わたしを愛する\_\_\_\_は、わたしの父に愛される。わたしもその人を愛し、その人にわたし自身をあらわすであろう。(ヨハ 14:20-21)

今日は母の日である。母は、赤ちゃんを身ごもると、10月と10日その子と命を共有し、新しい命を世へと送り出す。産んだ後もその子を徹底的に愛し、守り、慈しむ。今回、リツパという一人の母を見ていきたい。リツパは、イスラエルの初代王・サウルのそばめであり、二人の子を産んだ。サウル王は主の御言葉に従わず、諸々の身勝手な振る舞いを止めなかった故に呪われた最後を遂げた。そのサウルの死後、彼の將軍だったアブネルが実権を握り、アブネルは彼女と「寝る」事によって、威勢を内外にアピールした。サウル王家という、主に不従順な家に入ったが故に、不幸な運命を辿った彼女だったが、それでも彼女の二人の子は、彼女には慰めであったろう。しかし、そのささやかな慰めも奪われてしまう時が来る。

『ダビデの世に、年また年と三年、ききんがあったので、ダビデが主に尋ねたところ、主は言われた、「サウルとその家とに、血を流した罪がある。それはかつて彼がギブオンびとを殺したためである。』(2サム 21:1) ギブオン人とは、本来聖絶されるはずのカナン人だったが、イスラエルを”だます”形で和平の誓いを引き出させた人達であった。彼らは神の家のために奉仕を行く内に、以前の滅ぼされるべき性質は捨て去り、主を愛する心が芽生えて行ったのだが、サウルは**勝手な熱心**によって彼らを殺し、追い払おうとした。それにしても、なぜサウルの代にではなく、ダビデの代に災いが起きたのか。もしかすると、サウルが始めたギブオン人への弾圧は、時代と共に陰湿化し、差別と偏見が強化され、ギブオン人のうめきがいよいよ切になって主に叫びが届いたからかもしれない。ダビデ王はなぜ、ギブオン人の「イスラエルを呪いたい心境」を恐れ、気にしたか。それは、主はイスラエルにではなく、ギブオン人に軍配を上げたからだ。

現代も、不純な動機から教会に入ってくる人達がいるが、以前はどうか、主のため教会のために奉仕していく内、ギブオン人のように主を愛するようになり、救われる人も多い。主は、彼らの祈りを聞かれる。ギブオン人はサウルを「我々を滅ぼしてイスラエルの領域のどこにもおらせないようにと、たくらんだ人」と言った。主を愛する人にとって、主を礼拝する所から閉めだされる以上の苦痛は無い。彼らが主に訴える時、主は、神の家全部を飢饉に陥れても、彼らの訴えを聞かれる。ギブオン人は、この問題は金銭や仕返し等の問題ではなく「**主の問題**」であるとし、主のために、張本人の子孫七人を晒し者にする事を促した。**主との約束を軽んじ、手前勝手な熱心を振りかざして聖徒達を弾圧する者は、自身と子孫に災いが及ぶ。**

こうしてサウルの子孫の内、七人が引き出される事になり、**リツパの二人の息子たちも、そこに入っていた。**『アヤの娘リツパは、荒布を脱いで、それを岩の上に敷いてすわり、刈り入れの始まりから雨が天から彼女の上に降るときまで、昼には空の鳥が、夜には野の獣が死体に近寄らないようにした。』(10節) 彼女は息子達が殺された日以来、神が天の雨を降らせる時まで、その場を離れず、猛禽や獣から息子達の遺体を守り続けた。そこまで徹底した愛、子が死体となって晒されてもなお守ろうとする「**母の愛**」以上の愛は、人には無い。子がぐれて、悪くなり、誰もがその子を「死んだ」かのように見捨てても、それでもその子をあきらめず守り、執り成す。母とはそういうものである。しかし、それよりもっとすごい愛が存在する。主は、たとえ女達が、その子を忘れようとも、**決して私達・神の民を忘れる事は無い。**(イザヤ 49:15-16) 今、私達を言いようもない深いうめきによって、執り成しておられる霊が、聖霊である。(ローマ 8:26-27) **聖霊は、いつまでも、どこまでも私達を探り、追い迫る。たとえ私達が罪にまみれ、誰からも「死んだ」ように扱われ見捨てられても、なお深く憐れみ、弁護し、御前にきよく立てるまで、あきらめずに執り成す。**

リツパのこの行動は、ダビデ王の心を動かし、サウルとその子の骨を、父の墓に葬るようにさせた。人々は、さらし者にされた人達の骨も集め、ついに神は、イスラエルの祈りに心を動かされるに至った。彼女が若い時に産んだ子達は、父の罪の故に犠牲にされてしまった。しかし彼女がその遺体を守り続けた行動により、神はなだめられ、ギブオン人もなだめられ、遺体を守り続けていた彼女の上に、三年ごしの雨が降り注いだ。その雨はイスラエル全体を潤し、パンをもたらしたのだ。身勝手な正義の振り回しは、自身と子孫を呪いへと導く。しかし愛は多くの罪を覆い、人々を建て上げる。今、聖霊様は、死んだような私達をも深いうめきと共に執り成し、主の御前で弁護し、恵みの雨を降り注がせようと、待っておられる。この母の日、私達は母の愛を覚え、主の愛を覚え、聖霊様を覚える時としたい。

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

#### 日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝  
食事/フェローシップ 12:00～  
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:30～

#### 水曜集会

1部 13:00～  
2部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



YouTube